

じぶんだけの場所を
みんなのための場所へと
ちょっとだけ開く
そんな楽しいひと手間について
ちょっとだけ考えてみませんか？



アサヒアートフェスティバル2009参加事業

住み開きアートプロジェクト

～プライベート(自宅や個人事務所)を、パブリック(集いの場)に変える幾十の方法 まずは大阪から～

会期: **2009年7月18日(土)～8月30日(日)**

会場: **大阪市内の各住み開きスペース**



「住み開き(すみびらき)」

住み開きとは、自宅や個人事務所を代表としたプライベートな空間の一部に、本来の用途以外の新しいアイデアを盛り込み、一時的に、もしくは定期的に、様々な人が集まれるパブリックな空間へと変えてゆくその活動、もしくはスペースのことを指す。不定期のホームパーティーや自宅での文化教室運営のような定番のものから、芸術家のアトリエ、屋上ガーデン、ヘルパーステーション、私設図書館や博物館、院内カフェ、文化サロン、共同育児スペースなど様々な分野での住み開きが各地で行われている。

(wikipedia登録申請中)

2009年7月～8月、大阪市域を中心とした、様々な「住み開き」活動を紹介する「住み開きアートプロジェクト」を開催いたします。4つのプログラムで構成される本プロジェクトでは、文化や芸術に関わるひと、教育に関わるひと、造園や農に関わるひと、販売や飲食に関わるひと、デザインや建築に関わるひと…、こういったひとたちが共通して行う、じぶんの場所をみんなに開く様々な方法を紹介してゆきます。

本プロジェクトの参加をきっかけに、あなたも、ご自分のまちの住み開きスポットを訪れてみたい、願わくはほんの少しの知恵と工夫と労力で、あなたなりの住み開きを実践してみませんか？

●プロジェクトチーム プロフィール:

築港ARC(アートリソースセンター by Outenin)

大阪市と財団法人大阪城ホールが平成18年度から実施している「芸術系NPO支援・育成事業」において、公募で選ばれたアートNPO・應典院寺町倶楽部が運営するアートプロジェクトです。関西で活動しているアートNPOやアーティスト、またはアートに限らず、先進的でオルタナティブな社会活動を行うグループやスペースのネットワークを通じ、トークサロンの開催やweb/podcastでの情報発信を行っています。また多くの人がよりアートに関わりやすくなるためのワークショップや地域出張イベントの企画、アートにまつわる様々な相談も承っております。

<http://www.webarc.jp/>

プロジェクトディレクタープロフィール:
アサダワタル (築港ARCチーフディレクター/大和川レコード)
1979年生。「日常再編集」をテーマに映像、音楽、テキストなど様々なメディアを用いたパフォーマンス、実社会に根ざしたプロジェクト型の表現を主体に活動。小遣い稼ぎに映画やCMにてドラム演奏。大阪にて「築港ARC」、「208南森町」、「cocoroom」などの運営、バンド「HEADZ(cubicmusic)」のメンバーとしても活動中。

すべてのご予約
お問い合わせは？



デザイン/チャーハン・ラモーン
イラスト/安谷りえ、チャーハン・ラモーン

□総合問い合わせ:

應典院寺町倶楽部

築港ARC project

TEL & FAX:06-4308-5517

MAIL:arc@outenin.com

URL:http://www.webarc.jp/

当日連絡先:090-8524-3806(アサダ)

主催: 應典院寺町倶楽部(※一部、大阪市現代芸術創造事業として開催) 企画運営: 應典院寺町倶楽部 築港ARCprojectチーム 総合ディレクター: アサダワタル(築港ARCチーフディレクター/大和川レコード)
特別協賛: アサヒビール株式会社 助成: アサヒビール芸術文化財団 特別協力: 同志社大学大学院総合政策科学研究科
協力: 上町台地からまちを考える会、NPO法人淡路島アートセンター、NPO法人コミュニティアート・ふなほし、NPO法人地域文化に関する情報とプロジェクト(recip)、NPO法人潤産環境NET学会、NPO法人ハート・アート・おかやま、NPO法人プラス・アーツ、メガネヤ、谷町空庭、安治川倉庫FLOAT、b(フラット)、208南森町、hpm市民ワーキング、tecoLLC、akamar22l、宮本博史、平岡香純